

間の悪魔祓い

ハザマノエクソシスト

フタナリノエクソシスト

4





す、すごい…
力が漲ってくる

色々な感覚も
研ぎ澄まされて…

オ

オ

オ

アタシの邪魔を
したお詫びが
コレ？

自分の立場
分かって
やってんの？

悪いな

力しか
眼中になかった
オレだったが…

え…

マリリスが
真剣に
怒ってる？

七柱の役割
がそれぞれ…

柱のバランス
を分かってる？

他に大事な
モンが
できちゃった…

七魔柱の
座を降りる

あとはお前らに
任せるわ

「力」の柱の奴は
みーんなそう

ホイホイ
代わり過ぎ
なのよねえ

歴代一の
自覚の無さね

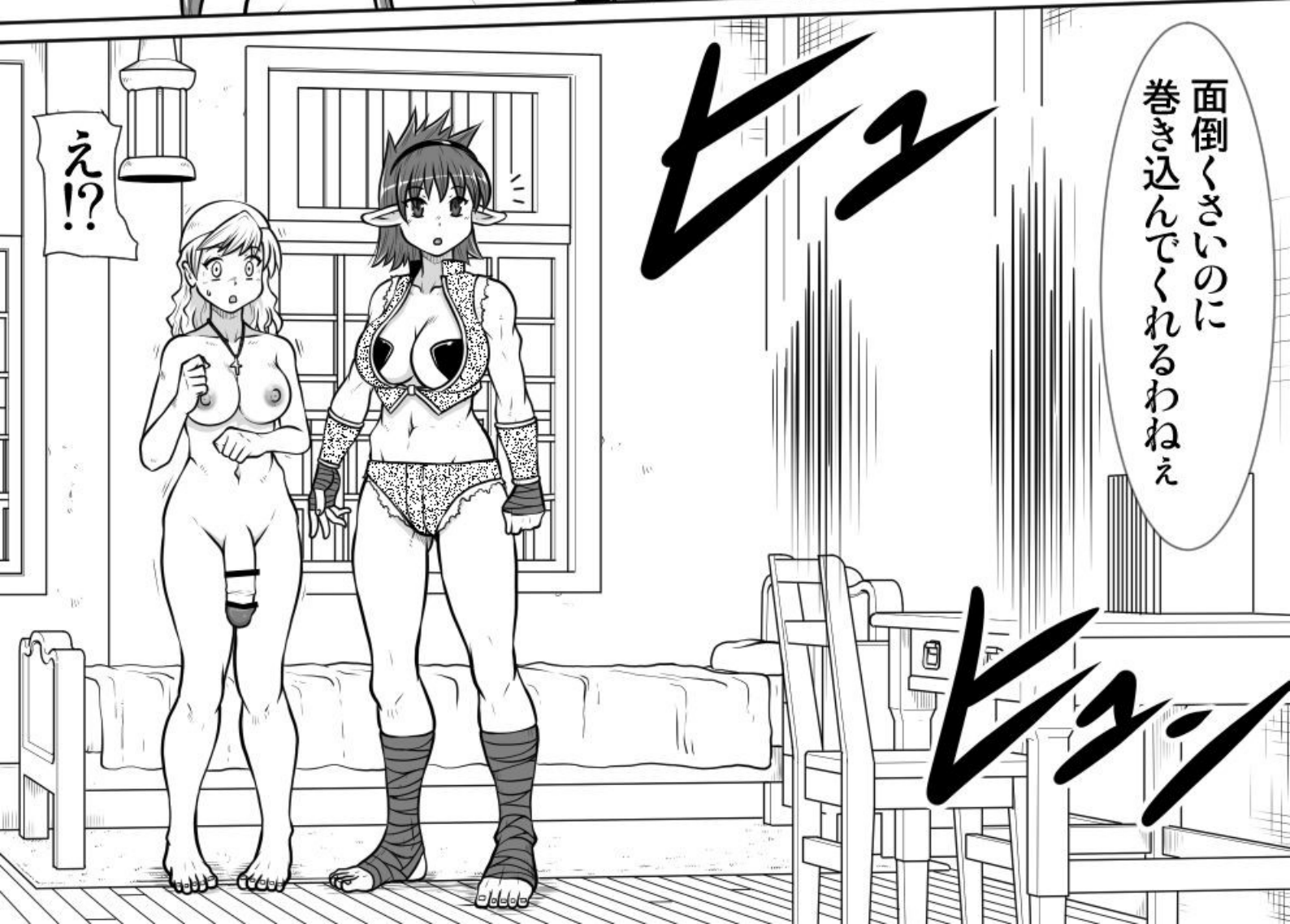
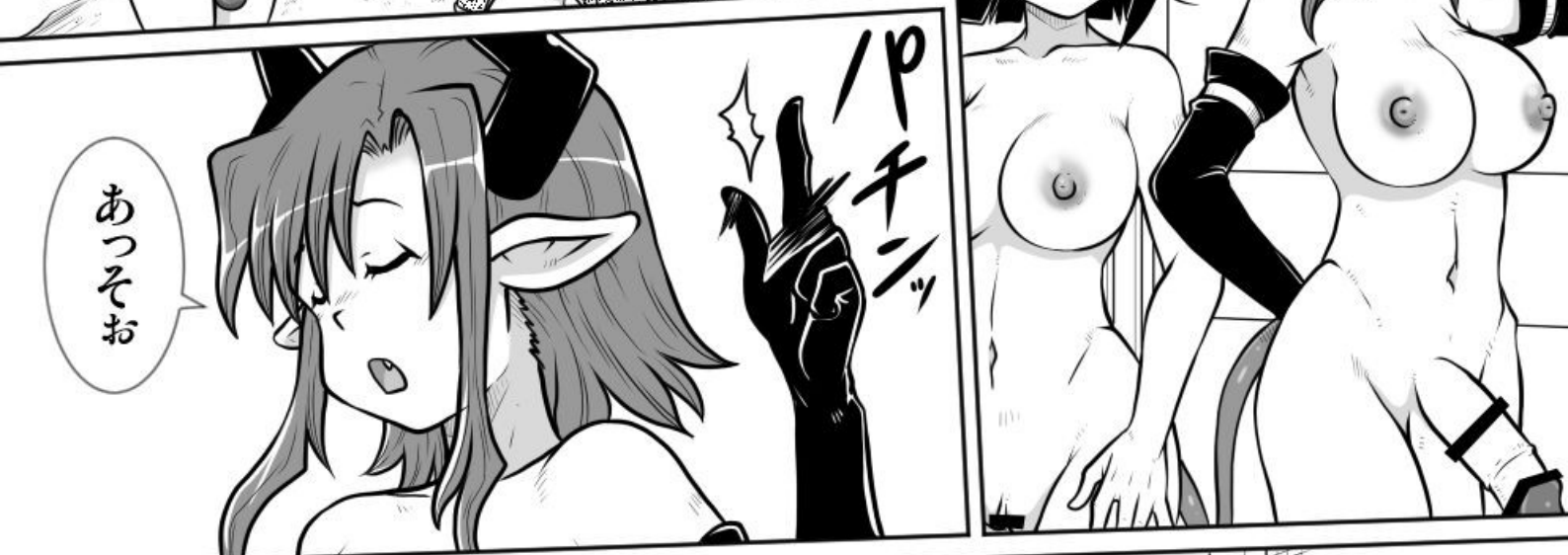
あんたは
特にひどいわあ

飽きたただの
疲れただけの
無責任に
代替わりして

それでも
フエンリルさんまでは
まともな継承
してたわあ

……





面倒つて
何が…

気にするな
マリリスは
気まぐれな性格でな

大丈夫か？
メリツサ

どうして私を
助けたんです？

私は悪魔祓い
なの…
エクソシスト

別にオレは
悪魔祓いを
敵視してねえさ

そもそも今のオレは
悪魔の名を失ったしな

え…じゃあ
「マーモン」は…

ああ
今は違う

オレは元々
ハイオーガでな

まあフツ一の
魔物の一人さ

昔のオレは
強さに飢えててな

やがて七魔柱の
一人になるまでに
至ったのさ

スル：

すると次第に
強さに飽いて

毎日が
空しくなった

久々に驚きと
興奮を感じた

ところがお前に
容易く魔界に
飛ばされたとき

本来、七魔柱なら
あの程度の術式は
ほんのそよ風に
過ぎねえハズだからな

お前に
運命を感じて

ずっとお前の
ことを
考えてた

私のことを
……ずっと……？

それって
マーモンは
私のことを…

ああ…

あ…また私
欲情して…

…それとも私も
彼女のことを…

まるで一日千秋
のような感覚

こうも
彼女の裸体が
美しく映るなんて…

ムキ…
ムキ…

オレに
コーフンして
くれてるのか

フフ…

ムキ…
ムキ…

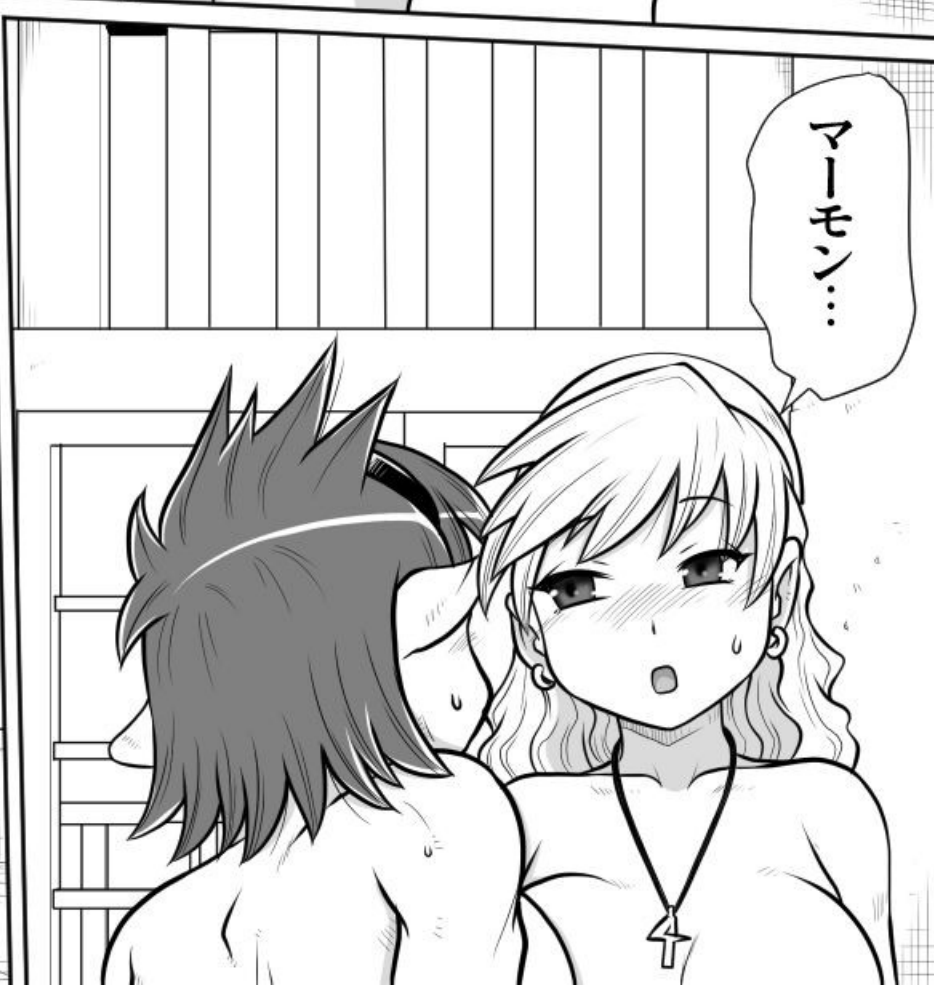
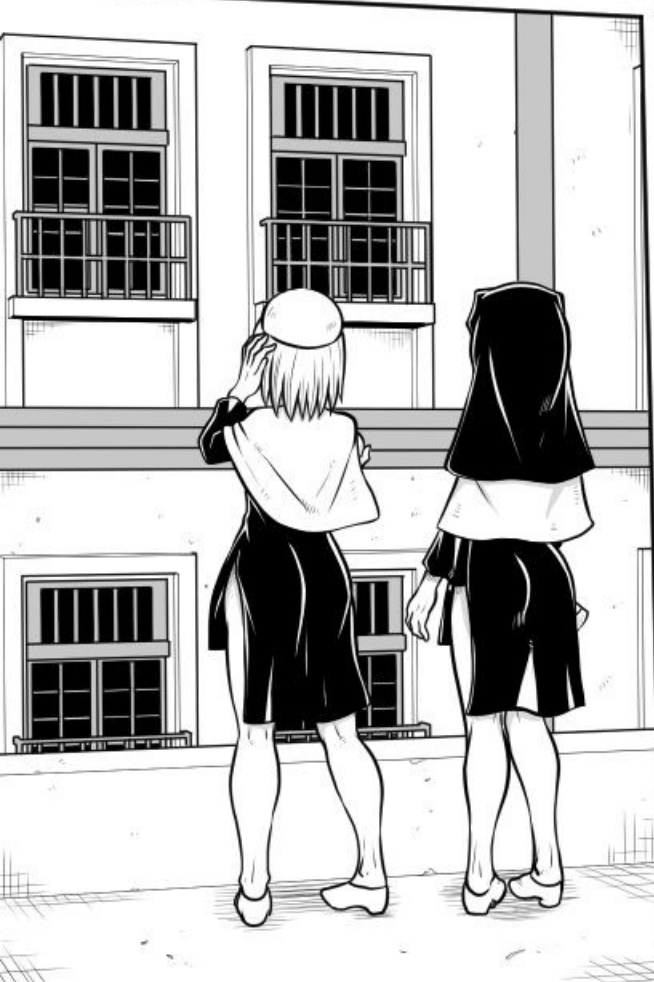
オレを前にして
萎縮するどころか

オレを可愛いと言って
チンポを勃たせて
くれた人間は

後にも先にも
お前だけ
なんだぜ…♡



マーモン…





私の聖水を

しつかり
味わいなさい♡



ああ…
マザーの聖水

くださあい

私達をもっと
罪深くしてえ♡



それえ♡

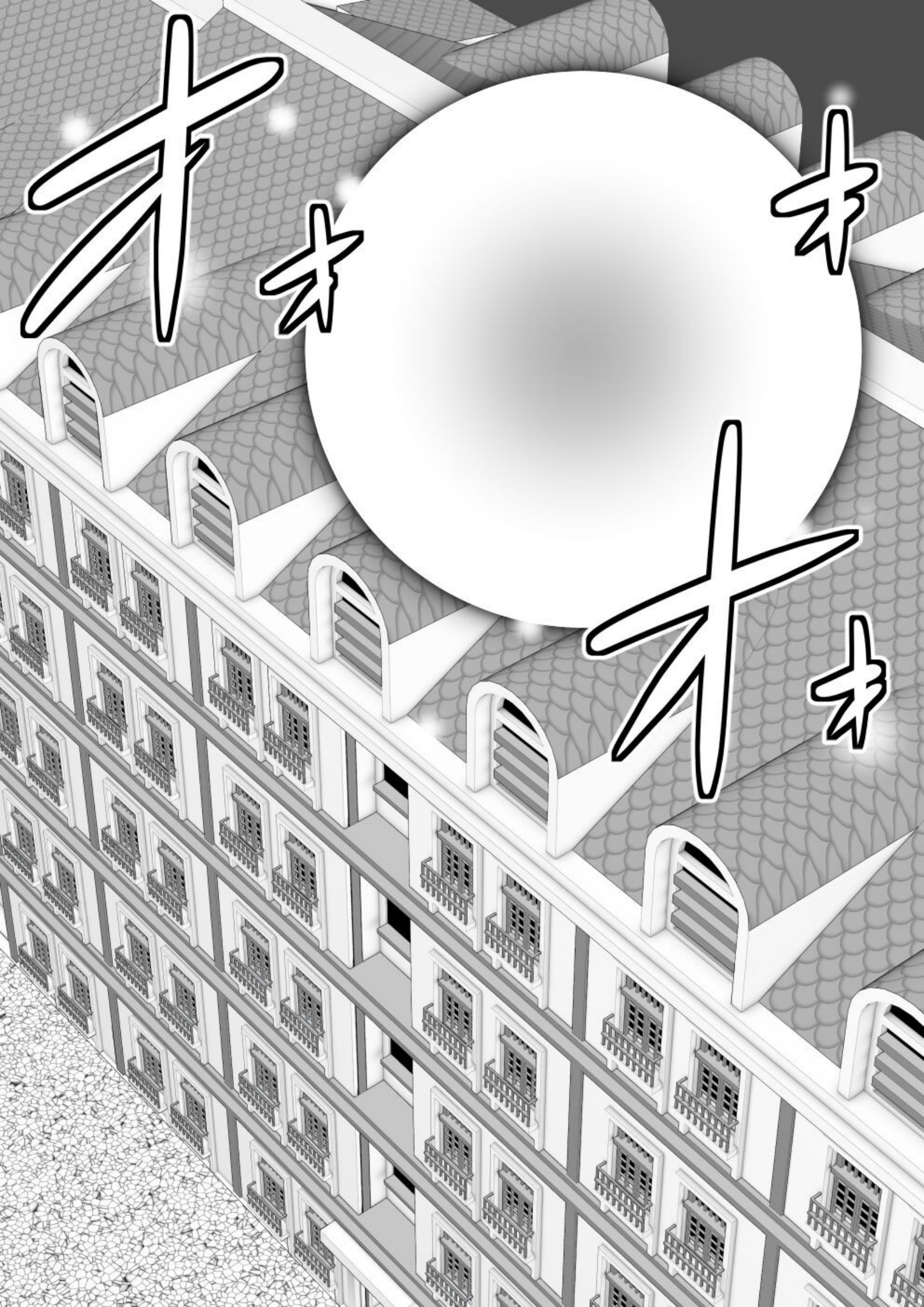




快感に溺れ
そして罪を
感じなさい

そうすれば
「賢者オーラ」は
より強力になるわ







第44儀式は
必中の術式

大掛かりな儀式は
伊達ではないのよ



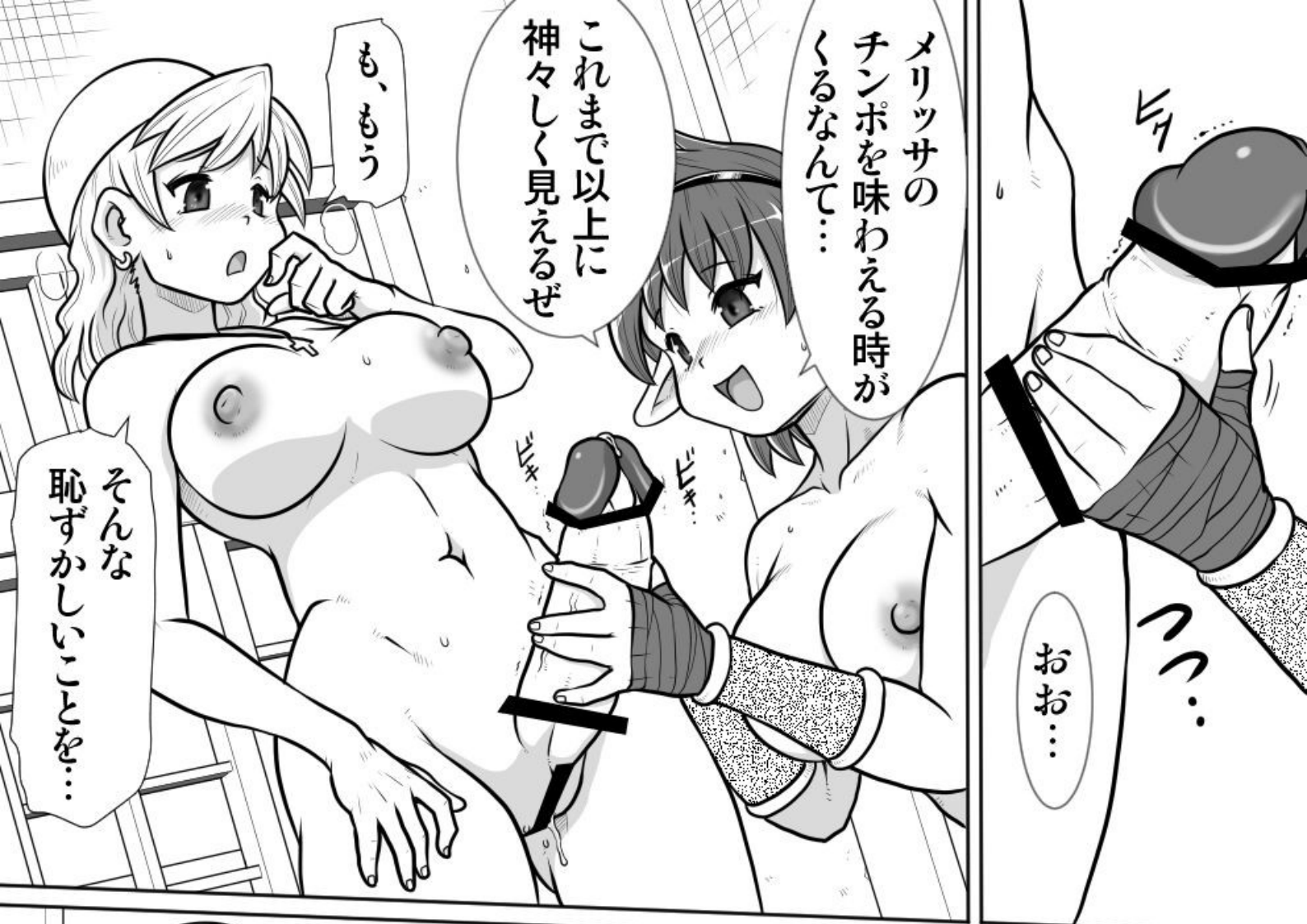
上空に巨大な
エネルギーを
近くにして
いるにも
かわらず

誰一人として
感じ取ることは
できない



さあ
メリツサ

あなたの罪を
消し去ってあげるわ





そ、そうよ
射精したら

私は
ワイズホーリーを
発動してしまいます



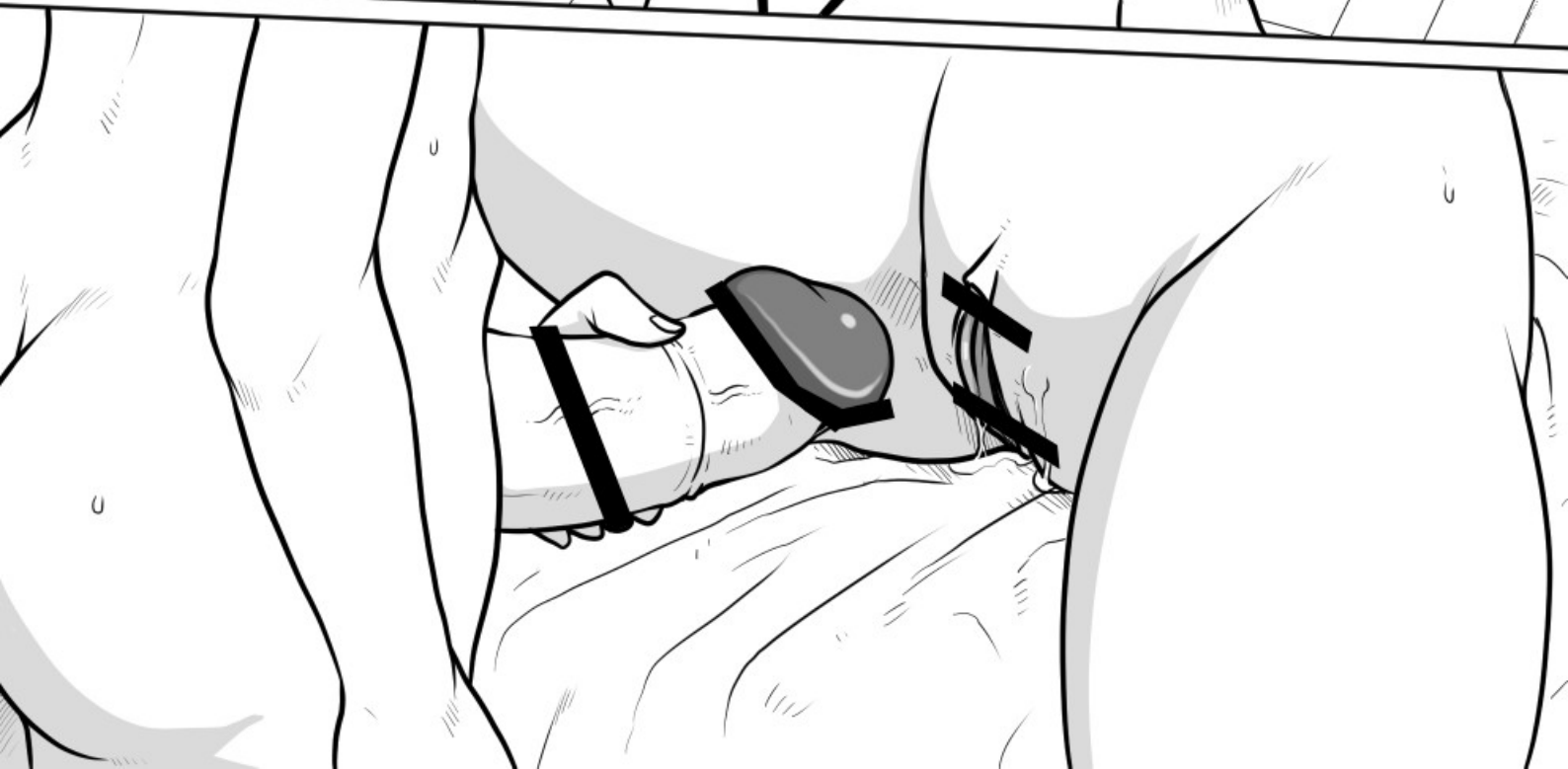
これがオレの
生き様なんだよ

お前とやれるのは
今しかないのかも
しれねえ

今あるチャンス
を無駄にして後悔
したくねえんだ

オレを想って
くれるなら…
頼むメリッサ

……





ああつ

私つまーモンと
つながってるっ

こんなに感じる
セックスは
初めてだっ

んあ

あは

まさか人間と
ここまで
関係になれるなんて
思わなかった

ずち

ずち

ずち

あゝ

ずち

じゅぽ

じゅ

はゝ

あゝ

じゅぽ

ずち

んああ…♡

スチッ

イクッ♡
ズチッ

イクぞっ♡
メリッサあ♡



私もっ

ズチッ

ズッ

ズチッ

イ、イク…ッ



私がマーモンを
心から愛して
いるのなら

ズチュ

ズチュ

でも

ズチッ
ズチ

このセックスが
愛を込めた
ものならば…っ







この人数の
「賢者オーラ」を
引き継げば

自己嫌悪は
さらに増幅されて
精神崩壊は
免れないでしょう



こうなれば
「ワイズホーリー」は必至

さらに
メリツサを介せば
あの悪魔にも
有効になるはず



ど.どうした
メリツサ!?

さあメリツサ
今が使命を
果たす時よ

オイ!

メリツサ!

その強大な力で
その悪魔を
打ち祓いなさい





…ははあん

また「受肉」して
人間に紛れて
いたんだあ…

打倒悪魔のために
教義を広めて
人間を先導する…

どの時代、どの世界でも
やり口は同じよねえ

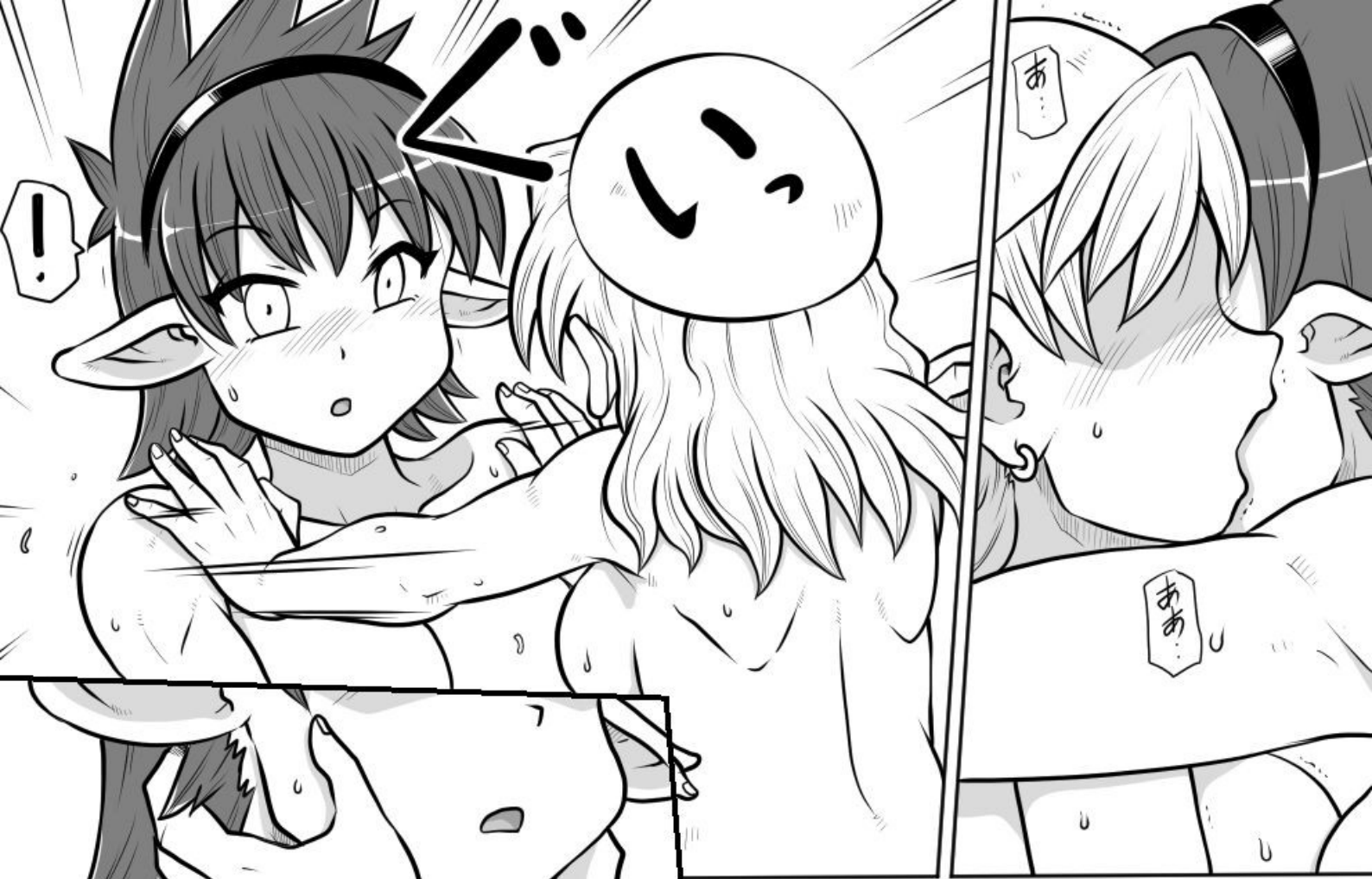


この
クソ「天使」が…

…









「賢者オーラ」
とやらが徐々に
消えていく
ようだけとお？



あらあ？



オーラが
愛情で上書き
されている…

メリツサ
あなた…

ギリ…ッ

そこまで
その魔物の女
ことを…!

幼き時より
刷り込んできた

我が教義を
越えるほどに…

そんなんだから
負けたのよ

自由を掲げる
あたし達悪魔にね

正義、規律
平等

全くあなたは
典型的な
天使ちゃんね

なに!?







マリリスに
継承の方法を
教えてもらったのか







ひ!?

!?

ムキ

ムキ..



この程度の障壁すら

ぐい

仮初めの身体じゃ破壊できないのねえ

く...う



でもお普通の人間よりも頑丈なのよねえ

だからあちよつとの無茶くらいOKでしょ?

スー!



どうせ壊れても
転生できるんだし
いいわよねえ♡

一度このサイズで
ぶち込んで
みたかったの♡



は?...ちよっと
待って...っ

そんなの
入るわけ...

イヤ...

アッ

あゝ



ホントに
大丈夫なのですか？
悪魔が聖属性の
魔法を吸収して…

「力」を続ける
「マーモン」だぜ？

このくらい
屁でもねえや



でもよ
お前はこれから
どうすんだ？

教会には
もう戻れない
だろ？

そんじやオレも
人間にちよつかい
出すのは止めるか

メリツサに
嫌われたく
ねえもんな

悪魔祓いは
続けます

私にはこれしか
できないですし…

言いましたね？
約束ですよ？

…どうしても
したいなら

私に…
してくださいね…

お、おう

ちよくちよく
頼むな

もうっ
ちよくちよくって…
マーモンってば♡

ギョッ

へ…

そろそろ本気で
「マーモン」の後継
考えてみるか

いつそオレたちで
子作りして
その子に…

いや…それは
悪魔祓いにとって
複雑なんですけど…

完

このたびは
「間の悪魔祓い4」を
お買い上げいただき
ありがとう
ございます。

今回で最終話と
なります。
マリリスとマザーの
カラムはまた
別の話で……

2022年8月 のうじる定食屋



■18歳未満の方の購読・閲覧を
禁じます。

■この作品を無断で転載・複写
WEBなどで配布することは
厳禁です。

間の悪魔祓い

ハザマノエクソシスト

フタナリノエクソシスト

